

NPO 法人ニューマン理論・研究・実践研究会

Newman Praxis Study Group

2023年度 学習会

2023年10月15日(日) 13:00~15:30

対面とオンラインの同時開催 (当日LIVE配信のみ)

会場：アットビズネスセンター渋谷東口駅前会議室、zoom meeting

参加費：会員：Newman Center開設を祝して**無料** ・非会員：1,000円

テーマ ニューマン理論の理解を深め、看護実践に違いを生み出そう
～Margaret A. Newman Center 開設を祝して～

米国のテネシー大学健康科学センター(看護学部)にMargaret A. Newman Centerが開設され、2003年5月30・31日に除幕式が行われました。テーマは「Margaret A. Newman の遺産を進化させる」でした。プログラムの中で日本から2つの演題を発表し、現地で好評のお言葉を頂きました。

そこで今回は、この時に発表された内容について話題提供頂き、現地の雰囲気を楽しみながら対話したいと思います。Newman Centerの開設を祝い、理論の理解を深める企画ですので、ぜひご参加ください。初心者の方も歓迎です。

今回は、3年ぶりに会場を設けて対面とオンラインの同時開催で行います。可能な方はぜひ会場に足をお運び下さい。皆さまとお会いできることを楽しみにしております。

【プログラム】

- | | |
|-------------|--|
| 12:30~13:00 | 会場受付・ミーティングルームアクセス開始 |
| 13:00~13:05 | 開会のあいさつ 熱方智和子(教育担当理事) |
| 13:05~13:10 | 理事長あいさつ 三次真理(NPO法人ニューマン理論・研究・実践研究会理事長) |
| 13:10~13:15 | Margaret A. Newman Center開設を祝して 遠藤恵美子(NPO法人ニューマン理論・研究・実践研究会顧問) |
| 13:15~14:15 | 話題提供者からの発表(各発表+質疑応答 30分) 演題①：倉橋悠子(湘南医療大学保健医療学部看護学科) 看護管理者と研究者のケアリングパートナーシップの過程 ～マーガレット・ニューマン理論を枠組みとする実践的看護研究～ 演題②：池田牧(鳥取県立中央病院) マーガレット・ニューマンの拡張された意識としての健康の理論に導かれたケア は、多忙な現場の限られた時間の中どのように実践できるのか? |
| 14:15~14:20 | 休憩(グループ対話の準備) |
| 14:20~15:00 | グループでの対話 発表を聴いてニューマン理論に導かれた看護実践の意味を考えます |
| 15:00~15:20 | 全体での対話 |
| 15:20~15:30 | 閉会のあいさつ 熱方智和子(教育担当理事) 事務局からのお知らせ(事務局：濱田麻里子) アンケート記載(google forms) |